

報告事項ア

鳥取県手話言語条例の施行に伴う取組状況について

鳥取県手話言語条例の施行に伴う取組状況について、別紙のとおり報告します。

平成25年11月18日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

鳥取県手話言語条例の施行に伴う取組状況について

特別支援教育課
教育センター

1 手話学習教材作成委員会の開催

学校教育において児童がろう及び手話に対する理解を深めるための学習教材の作成等について検討するため、手話学習教材作成委員会を設置。

○11月5日 鳥取聾学校で第1回委員会を開催

○次の点などを確認

- ・学習教材は「入門編」と「応用編」の2本立てとする。年明けから使えることを目指して作成する。「応用編」については、学校現場とやりとりしながら、できた者から随時提供していく。
- ・「手話のあいさつやってみよう！」を作成し、「入門編」の作成に先立って県内の全学校の生徒に配付、朝の会などで活用するなど、手話に親しむ取組を呼びかける。



○次回検討会は12月に開催予定

2 教職員研修における取組

教育センター主催のすべての教職員研修において、開会時に手話言語条例の紹介をしたうえで、センター指導主事と受講者が手話による簡単なあいさつを一緒に行い、教職員の意識の向上を図る取組を始めた（10月31日より）。

また、所員や研修受講者はもとより教育センター来所者にも広くお知らせするため、センター玄関等にポスターを掲示している。

<取組例>

○研修名 初任者研修

(小学校・中学校初任者、新規採用養護教諭 56名が参加)

○開催期日 10月31日(木)

○会場 鳥取聾学校、鳥取養護学校、皆生養護学校、琴の浦高等特別支援学校

○受講者の感想

- ・もっと手話を勉強したいという気持ちになった。学校に戻ったら早速子どもたちに自分の名前を手話で紹介し、手話は言語のひとつであると伝える一歩としたい。

- ・子どもたちに今日学んだ手話を伝えたり、掲示で紹介したりして手話がもっと身近に感じられるようにしていきたい。

担当指導主事による手話講座



初任者同士で手話の練習



3 その他教育委員会での取組

- (1) 特別支援教育課職員による手話講座を月1～2回開催
- (2) 手話によるあいさつ運動（10月実施）
- (3) 図書館事業企画展示「もっと知りたい！手話のこと」コーナー設置
（10月1日～30日）
- (4) モデル的に特別支援教育課の朝礼で「県民への誓い」を手話で実施
- (5) 教育センター土曜日自主セミナー（平成26年1月実施予定）
- (6) 県内各校の手話関係図書の整備（平成25年11月補正予算要求中）
- (7) NHK「いちおしNEWSとっとり」の中で特別支援教育課 村尾指導主事が簡単な手話を紹介。

学校現場等での主な取組状況

【小中学校での取組】

- 授業での取組(総合的な学習の時間)
- 外部講師による手話クラブ
- 音楽会・学習発表会での手話による合唱等
- 図書館の環境整備



【県立高等学校での取組】

- 授業での取組(福祉・介護・生活等の科目)
- 手話の部活動
- 学校祭、イベントでの手話歌の発表
- 卒業式での教員による手話通訳【予定】



＜参考:県教育委員会での取組＞

- 特別支援教育課職員による手話講座を月1～2回実施
- 手話による挨拶運動(10月)
- 県立図書館に手話コーナーを設置(10月)
- 朝の朝礼で「県民への誓い」を手話で実施(特別支援教育課)
- 採用1～2年目の教職員研修で手話学習を実施(新聞)
- 船上山少年自然の家・大山青年の家の入所式・退所式での手話のあいさつ(予定)



手話言語条例制定に係る学校現場等での取組状況一覧

区分	項目	内容	地区	学校名等
小中学校	授業での取組 (総合的な学習の時間)	・福祉の視点を取り入れた学習 ・あいサポート運動関連の「あいサポートキッズ認定」を目指す取組 ・ゲストティーチャーによる学習	東部	城北小、津ノ井小、隼小
			中部	倉吉市、琴浦町
		東部	国府中	
	クラブ活動	手話の外部講師によるクラブ活動	東部	城北小、面影小、世紀小、津ノ井小、若葉台小
	音楽会・学習発表会	手話を取り入れた表現活動、全校合唱等 音楽集会や全校朝会等での手話による合唱	中部	倉吉市
			西部	米子市
	図書館の環境整備	手話に関する図書を整備し、調べ学習等で活用	中部	琴浦町
地域の取組	交流会の中で、指導者が中心となって手話を交えた歌の取組を推進(10年以上継続)	西部	米子市	
イベントでの取組	いきいきフェスタのオープニングでの手話による合唱	西部	米子市	
県立高等学校	授業での取組	福祉・介護・看護・生活等の科目	東部	鳥取湖陵、鳥取緑風、青谷、岩美
			中部	倉吉農業、倉吉総合産業
			西部	米子、境港総合技術
	部活動	・月～金の週5回程度 ・鳥取聾学校と交流 サークルを作り活動を検討中 家庭クラブ員2名が手話講習会へ参加	東部	岩美
			東部	八頭
			中部	倉吉西
	職員研修	手話の職員研修を実施	東部	八頭
	図書館の環境整備	手話に関する図書コーナーを設置し、調べ学習等で活用	西部	米子白鳳
	学校祭	福祉科各学年が手話歌を発表	西部	境港総合技術
		鳥商デパートで教員による手話通訳案内の実施	東部	鳥取商業
課題研究発表会	一部手話通訳を実施	西部	境港総合技術	
生徒会活動	執行部を中心に全体集会等で手話でのあいさつを実施し、意識付けを行う。	中部	倉吉西	
卒業式	教員による手話通訳を予定	東部	鳥取商業	

<参考>

県教育委員会	特別支援教育課職員による手話講座を月1～2回開催
	手話によるあいさつ運動(10月)
	図書館事業企画展示「もっと知りたい!手話のこと」コーナー設置 10月1日～30日
	図書館事業「手話で楽しむおはなし会」10月27日(日)
	モデル的に特別支援教育課の朝礼で「県民への誓い」を手話で実施
	別紙「手話のあいさつやってみよう!」を県内各校の全児童生徒に配付(11月6日発送予定)
	採用1～2年目の教職員研修で手話学習を実施 10月31日(木)
	県内各校の手話関係図書の整備(平成25年11月補正要求中)
	船上山少年自然の家、大山青年の家での入所式、退所式での手話のあいさつ(予定)
	教育センター土曜日自主セミナー(平成26年1月実施予定)

手話のあいさつやってみよう!

【おはよう】 朝+あいさつ

【朝】



枕をおろすイメージ
こめかみ付近に当たった右手のこぶしを
すばやく下におろす

【あいさつ】



両手の人差し指を人に見立て、
同時に会釈する

【こんにちは】 昼+あいさつ

【昼】



人差し指と中指を、額の
中央に当てる
時計が正午を示すイメージ

【あいさつ】



【こんばんは】 夜+あいさつ

【夜】



両手の平を前に向け、中央で交差させる
陽が落ちるイメージ

【あいさつ】



【よろしくお願いします】 良い+お願い

【良い】



鼻の前ににぎったこぶしを前に出す

【お願い】



片手で拝む

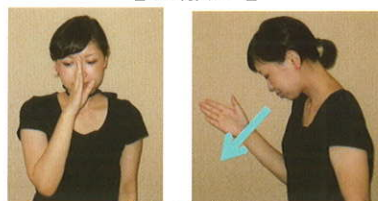
【すみません、ごめんなさい】 迷惑+お願い

【迷惑】



人差し指と親指で輪をつくり、眉間にあ
てる。眉間のしわのイメージ

【お願い】



片手で拝む

【ありがとう】



片方の手のひらを下に向け、手の甲に反対の手をあてる。甲に
あてた手を引き上げ、拝むようにする。